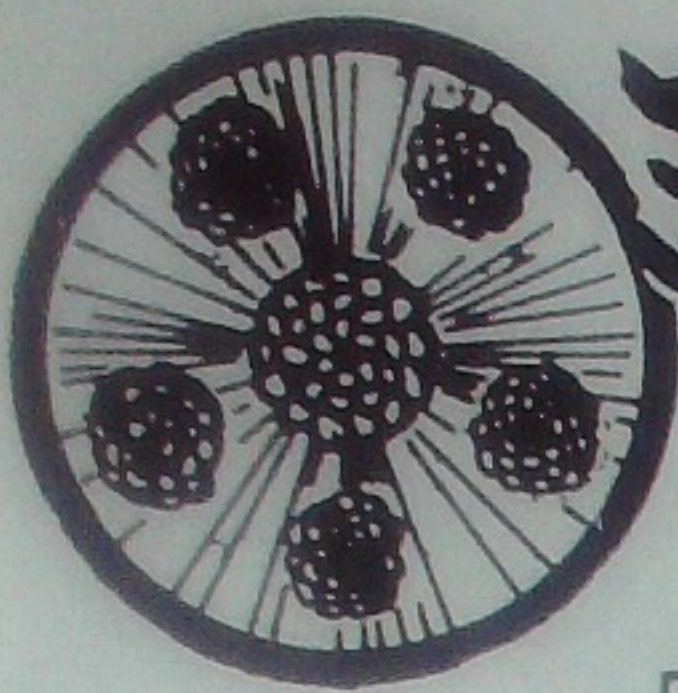




理容 やまがた

318号 合併号
319号

発行所

山形県理容業環境衛生同業組合

〒990 山形市清住町3-2-65 電話(0236)45-3525
発行者 富樫富太郎 編集者 小関 茂夫

購読料 1部10円 毎月1回発行

組合員の購読料は賦課金の中に含まれて居ります

高さ二十六m幹回り十八m樹齢千二百年と言われる日本一の大けやきを有するサクラノボの里、東根市、東根市民体育館にて、六月二十二日第三十一回理容競技大会並びに第二十回理容文化展が盛大に開催された。

今年度より開催時間を一時間遅らせて「大けやき太鼓保存会」の皆さんが打ち鳴らすお太鼓の威勢のよい音を合図に華やかに開幕した。

大けやき大会 第31回 山形県理容競技大会 第20回 山形県理容文化展



第31回 山形県理容競技大会

若人の熱気爆発!!

東根・大樺大会

「講評」

感覚・感性豊かに

教育部長 仲 條 志治郎

第31回大会(大けやき大会)におきましては、素晴らしい会場で行われ、大会役員の御協力により大会運営もスムーズに進行され、特に地元北村山支部役員の献身的な御協力に対し深く感謝申し上げます。

競技全体的には良い作品は素晴らしいものがあり、又もう少し研究してくれればと思う作品と、極端なる作品が多く見られた大会と思われまふ。

第一部門、フォーマルにおいて全体的にレベルが向上したと思われまふ。カットについてはネット回りの接合部の処理が悪いためにエリつけの悪い作品もありましたが、全体的には年々良くなっていると思ひます。セットについてはデザイン性をもう少し研究すべきと思ひます。

第二部門、レディスカットは昨年より町中を歩いても異和感のないヘアが浸透してきており、非常に良い事と思ひます。カットとブローによる仕上がりが、もう少し表現力に足りない面もあり今後の研究に大いに期待したい。

第三部門、表現力の難しいリブレ、作品には努力された面が多くありましたが、エアリータッチの表現力が足りない作品と、全体に硬い感じが出ておりもっとフ

ジー感覚でリブレの効果を最大に活してほしいと思ひます。

第四部門、昨年より5分間長いタイムを与え大いに良い作品を期待していましたが、全体的に作品は良くなっておりますが少し刈込み不足している作品もあり、又フロントの仕上等を今後の研究課題にしてほしいと思ひます。

第五部門、毛量の多いウィッグを大変良く処理している作品も多く研究の効果が現れている作品もあり良かったと思ひます。

フロントのカット仕上は良いが下部のカット技術が今一つの面が多く見られリブレの難しさが出ており今後共研究してほしいと思ひます。

第六部門、昨年より出場者が半減しておりこれも世相の表われ方と思ひます。作品は全体的に技術が接近して甲乙付けがたい作品が多くありましたが、中には練習不足が出ており、良く巻いているのだが乱れ等が出ている作品が多く、コミング・シェーブをもっと綺麗に均一なる、つや、ゴム、毛流を心がけてほしいと思ひました。

選手の皆さんは大変御苦労様でした。又、来年第32回大会に備え今日から練習に励んで必ずや、優勝を目指して頑張ってください。第32回大会鶴岡会場でお会いしましょう。

第20回 山形県理容文化展

東村山支部 茨木 幸子



6月22日「い
で湯とサクラ
ボのふる里」東
根市民体育館で
第31回理容競技
大会(大げやき
大会)が行なわ
れ併合して理容
文化展が開催さ
れました。当日
は六月にしては
肌寒い日でした
が、地元北村山
支部の皆さんは
じめ各広報部、
協力者の方々の
力で作られた全
場には、絵画、
書道、写真、そ
の他の部門にわけられ展示されま
した。一つ一つの作品が理容師と
いうよりそれを職としてとは思
うような作品ばかりでした。好きだ
からこそ出来る、とはいったもの
日頃忙がしい合間を抜けての作品
には一人一人の心温まるものが感
じられました。

展示会場で「やっぱり理容師は
手がきょうなんだ」という仲間同
志の会話が聞こえたり、何といっ
ても女性には、手芸コーナーに目
がとまり、じつと見入っていました。
「私が選んだこの一品」はどなた
が選んだか、又会場には全国の
広報部が出品して下さいました
文化展に出品して下さいました
皆さん、地元北村山支部の皆さん
広報部協力者の皆さん本当に有難
うございました。
後片付けも無事に終わり、最後ま
でお手伝い下さいました方々に厚
くお礼を申し上げたいと思います。
又来年皆さんの素晴らしい作品と
お会い出来る事をお待ちして居り
ます。花笠踊り有難うございま
した。

「私の選んだこの一品」

各部門別最高点作品紹介

〈絵画の部〉

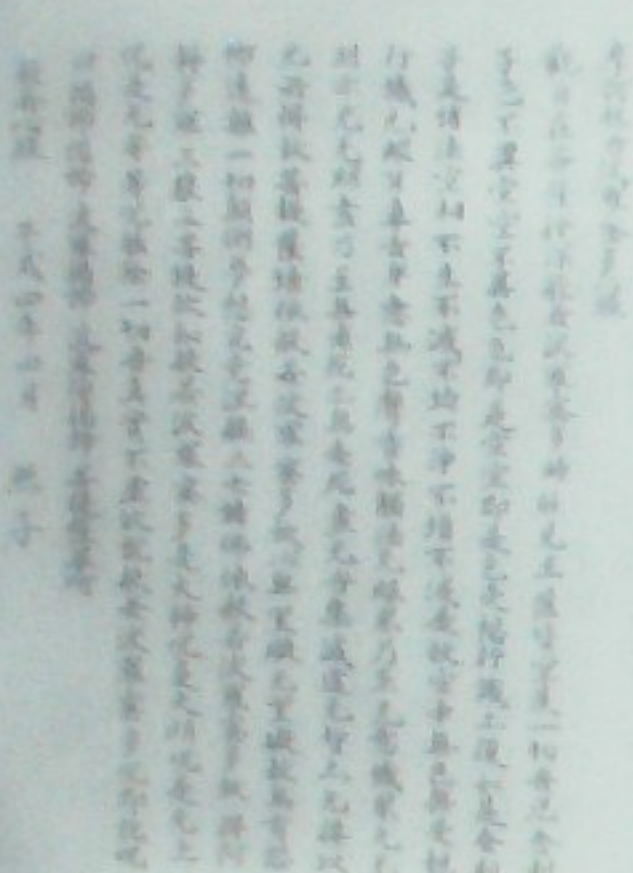
春の小見川



天童支部 伊藤政一氏

〈書道の部〉

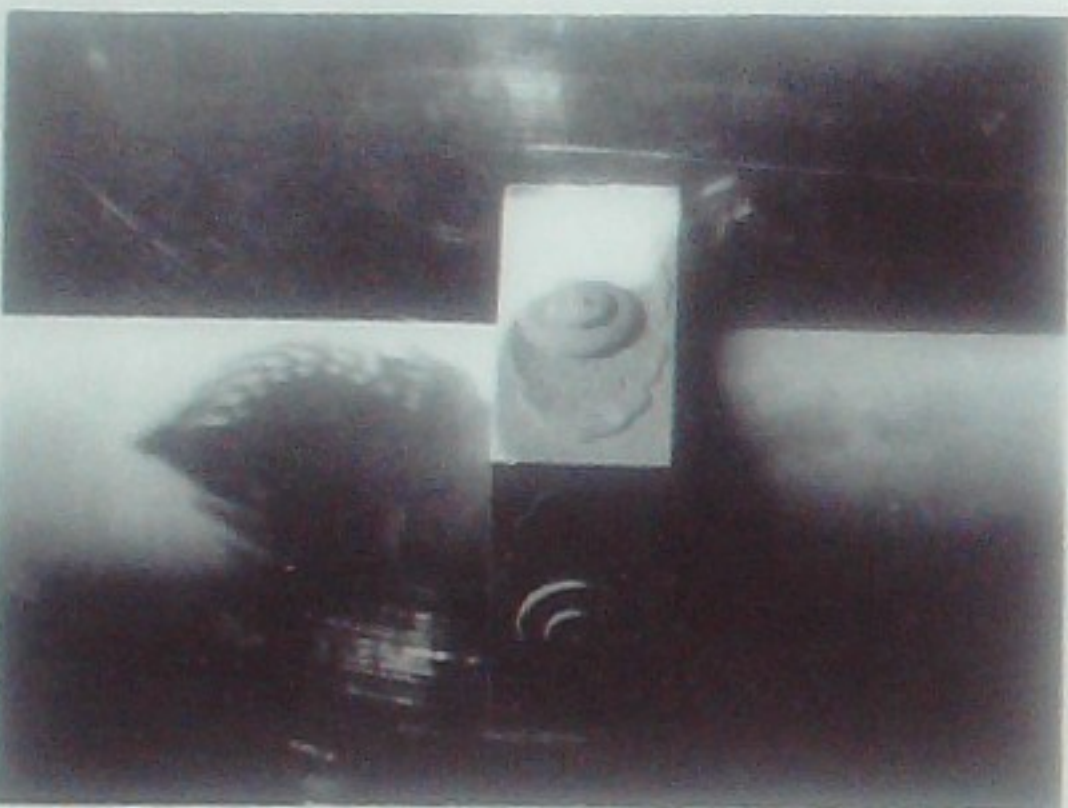
般若心経



近藤照子氏

〈写真の部〉

無辺光



長井支部 藪田真大氏

〈その他の部〉



北村山地区環境衛生協会総会並びに 設立20周年記念祝賀会開催

北村山支部広報 奥山 敬子

バラと湖の里東沢
公園に近い村山市民
会館会場において去
る六月八日平成四年
度理容美容クリーニ
ングの三業の環境衛
生協議会並びに北村
山地区環境衛生協会
設立20周年を出席者
多数により盛大に開
催されました。
理容業鈴木副支部
長の司会進行により
開催されました。
矢口会長(ク)の開
会の挨拶に続いて協
会規約により表彰式
が行われ、衛生功勞
者に鈴木直信氏(理)、
田村征郎氏(美)、古
瀬武良氏(ク)又優良
施設には加藤ユウ子
氏(理)、奥山記子氏
(美)、大山広志氏(ク)
の六名の方々が
表彰状と金盃が授与
せられ、盛大な拍手



で会場の皆様方より祝福を受けら
れました。
受賞者を代表いたしまして鈴木
直信氏より御礼の言葉を述べられ
ました。
「本日は大変立派な賞をいただき
誠にありがとうございます。こと
のたびの受賞は私だけの力とは決
して思っておりません、会員皆様
方の協会に對しての御理解御協力
と又保健所の皆様方の環境衛生業
界に對する御理解と温かい御指導が
あればこそ本日この賞を受ける事
が出来ましたものと深く感謝の意

を表する次第でございます。今後
共協会の為に邁進する覚悟でござ
います。
続きまして会長を議長に選出議
事に入る。
第一号議案平成三年度事業経過
報告、第二号議案平成三年度収支
決算報告、第三号議案平成四年度
事業計画案について事務局保健所
より自主管理巡回指導、従業員等
の手指の細菌大腸群ブドウ球菌等
についての指導の実施を行なう。
第一号議案より第四号議案まで
慎重審議をいたし原案通り承認終
了いたしました。
続いて環境衛生協会設立20周年
記念式典と表彰式に入る。初代会
長山口由美氏、飛川芳美氏、井
上藤太氏、太田重治郎氏、植松好
雄氏、佐藤雄子氏、宮田嘉久子氏
宇野容子氏、後藤千代氏、秋保一
子氏、菅満太郎氏、矢口甲太郎氏
齊藤次男氏の13名の方々が表彰さ

れ、盛大な拍手で出席者の皆様よ
り祝福をうけられました。受賞者
を代表し後藤千代氏(美)より謝辞。
「私は美容業を開業して満四〇年
になります。本会に入会して二〇
年を皆様方と一緒に歩んで参りま
した。四〇年を振り返って見ます
と、走馬燈の如く種々と思ひ出が
あります。昔は保健所の店舗検査
等がありますと種々と心配したも
のであります。それが現在では自
主管理となりまして協会の設立と
なりまして山口さんを会長といた
しまして現在迄歩んで参りました
が、これが二〇年が過ぎましたこ
の事が皆さん方より納得御理解下
さるようになりました。私も今後
共一生懸命協会の力となります。
どうか三業種の皆様方も御協力下
されまして、協会発展の為に御願
い申しあげます。これをもちまし
て感謝の言葉といたします。」と力
のこもった謝辞でありました。続
きまして来賓の祝辞村山保健所長
さんより
「本日は二〇周年記念式典に御招
待いただきましてありがとうございます。
心より御祝を申し上げます。
協会の二〇年の歩みにつつまし
ては、只今会長よりおきき致しま
した。私達日常生活にきわめて関
連の深いサービスの提供をなされ
ているわけでありますが、長年の
努力の積み重ねの中で各業種に亘
りましての技術の向上は勿論の事
ですが、環境衛生の向上につつま
しても数々の業績を残されたこと
う事に深く敬意を表し感謝申し上
げる次第であります(中略)。
最後に今後共私達と密接な連携
のなかで尚一層の御協力を賜りま
すよう心から御願いするものであ
ります。会の益々の発展を祈念申
しあげまして御礼の言葉をいたし
ます。
続いて懇親会に入る。乾杯のあ
と三業種間の親睦と融和とをはか
られ和やかな雰囲気の中に散会
いたしました。



安藤優子講習会に参加して

最上支部教育部 小松慎吾

イヤーのテクニクは素晴らしい、こんなに自分の手に、熱を加えて熱くないかと思っていたら、お客様が納得するスタイルをつくるには仕方ない。熱いのは、スチーマーで慣れているから、という事でした。

先生の技術は勿論、先生の一言一言がとても印象に残る講習会でした。最後に、全理連中央講師の高梨先生も見えられ、次回の講習を約束され、また、安藤先生の連続講習も近い時期に実施されると言うことで、無事講習会が終了いたしました。

六月二十九日、晴天のもと、新庄市民文化会館にて、全理連中央講師、安藤優子先生の講習会がありました。会場には、先生の技術を見ようと、約八十名が集まりました。先生の講習は、二回目ですが、私は初めてだったのです。どんな講習会になるのか、大変興味がありました。

今回は、レディースのカット、アイロン、コールドパーマ、メンズカットの、四スタイルをやりましたが、中でも興味をもって見ていたのが、レディースのカットでした。と言うのは、いきなりバックに逆V字カットを入れました。これから、どんなスタイルになるのだろうかと思いついていたら、ワシントンとグラデーションとのスライドカットでした。サイドは前さりのシャギー調のレイヤー。トップは、少しパーマがかかって



「本間様には及びもせぬが、せめて成たや殿様に」と唄にも読れて隆盛を誇った酒田の本間家、初代原光久四郎が本町一丁目目尾を構え「新湯屋」の、のれんを上げて商業を営んでから三百年余り、現在十代目当主本間寛子氏の代の一昨秋の「本間物産」の倒産劇は余りにも衝撃的であった。折しも当時は「奥の細道」松尾芭蕉の来酒三百年のキャンペーン中であったのも皮肉であった。酒田に根差し盛期には、二千八百町歩と三十三町歩とも言われる田、地持であった本間家の歴代当主の力量は並の者で無い事は確かである。今では庄内の人でも若い人は「本間様って何者？」と思う人が多い中こ

第28回支部だより 酒田支部

本間家の悲劇



本間家菩提寺浄福寺唐門（酒田市内最古の建築物） 文化指定

のままだと忘れ去られるのは時の流れとはいえない。一抹の淋しさを感ぜずには居られない。出羽の国の本間様として、歴代の当主がその時とき

薩の救済に尽力、数多くの藩の財政再建への協力、小作人に憎れる事もなく隆盛を極めたのは三代当主光丘の代に家訓七ヶ条を制定した頃と思われる。「驕る事無く、質素」をモットーに実践する事が本間家の美徳であった。悲劇の発端は、九代光正に男子が出生しなかつた事に起因する。昭和二十六年光正逝去すると、二女真子が十六歳の若さで家督を継ぐが当時戦時中であり敗戦の影が漂う中十代の相続人には余り苛酷な時代であった。原光以来着々々と築き上げた本間家も敗戦と共に姿を消すかに見えた。本間家の運営は宗家を中心に、十六分家の合議制が確立されていた。九代光正が昭和十八年に出征に際し、本間家業務後継一切を光正の従兄弟の、本間祐介氏に委任している。当時学生だった真子が継ぐには大変困難があった。莫大な相続税、財産税、



浄福寺境内にある本間一族の墓所 約300㎡におよぶ



浄福寺境内にある本間一族の墓所の中

富裕税、それに農地解放と追打ちをかけられた。そのままでは根こそぎ失う事になると、真子後見人裕介始め一族は関係省庁を奔走し税制の不合理を解き回り、一部改正するまでに成った。とりあえず残った会社（本間物産株式会社）の前身、信成合資会社（創立明治四十年）を軸に商業活動を再開する。戦後の物資不足は物さえあれば、売れに売れた。販路も拡大する一方で県内はおろか東北一円、新潟、富山へと販路は延びた。この間真子、母娘（真子の母親柳さん三女幸子）は戦後東京暮らしをしているが真子二十七歳で結婚、婿興造氏の仕事上昭和三十一年まで続く。その頃の本間家は商事会社

商事部門を本間物産株式会社、信成木材、九本商店などに独立している各会社の社長をしていた祐介氏は、帰郷した。興造氏に社長の椅子を明け渡しこれで往年の本間家が完全復活したかに見えたが長くは続かなかつた。四十年代に入つて早々今回の倒産劇の幕引をもた柳野寅之助が出てくる。彼は興造氏と在京中には旧知の間柄であった。強引な仕事振りや野心家でもあった。興造氏は業績の不振を柳野に相談するようになっていた。時々は義理の妹、幸子も同席していたが柳野は幸子を手懐け本間家に潜り込んで来た。真子に取入るのも素早かつた。その間興造氏は離縁となり男と女の不思議な動きがあった。当時各会社の会長職にあった裕介氏は先を心配し注告もした。裕介氏は信頼しきつた真子には聞入れず没落の道を選んでいった。ここに本間家の一族、十六分家の合議制は崩壊し、柳野と本間家の没落への心中行が始まった。反柳野の良識有る人々は実権を握った柳野にことごとく追放されて回りにはイエスマンで固め真子の耳には、心地良い話だけ入れるシステムが出来上がっていた。白紙委任状も取り、柳野のシナリオから行けば乗っ取りは成功したかに見えたが欲が詰めを誤らしての倒産劇であった。負債は四百億とも五百億とも云れその中使途不明金は百五十億円とも云う。柳野個人が、食い散らかしたか定でないが、今でも柳野を信じ、女当主真子姉妹は哀れである。

酒田支部

阿部善明

資料提供 本間家菩提寺住職

菊地氏

元山形新聞記者

阿部正昭氏

本間美術館 館長

佐藤三郎氏

長井支部 へアー研究会誕生

長井支部にまた一つ研究会が発足した。
名付けて「長井へアーファッション研究会」。

総員三十四名で若い世代の集結であり今後長井支部の主軸となるべき若人の集団でもある。

会長に佐藤保雄、副会長・稲垣義晴、会計・長岡義博の三氏がどの様に对应して長続きのする名も実もあるグループに育成して行くのが衆目的である。

当日は支部長所用の為出席不可で副支部長の高橋氏が御祝いに駆けつけて盛大に発会式を終了している。第一回の研究会が六月十五日に青少年ホームで開かれておりその都度の会員が合い集い熱心に研究に余念がないのも事実である。

理容に取り組みとする若者がせつかく決意を固めても、技術の難題やノウハウの習得など問題が山積みの中で少しでも悩みを解消してゆく手段が見当れば大収穫であろう。

(鈴木)

～お知らせ～

県組合事務所は8月13・14・15日の三日間夏期休暇となります。

共済部長会報告及び共済部よりのお知らせ!

去る7月6日午前10時より県理容会館において県共済部長会議が開催されました。

全連より高柳年金共済主任、東京、協栄、千代田、各関連保険会社の担当も出席頂き、小松副部長の司会で富樫理事長、飛川部長、高柳主任とご挨拶を頂き各保険会社、各支部担当部長と自己紹介を行い議事に入りました。

☆飛川部長より平成3年度共済事業経過報告、各支部担当部長さんとはもとより組合員のご協力により平成3年度も目標を達成出来、又当組合で3支部の成績優秀支部として表彰される好成绩を得ました事厚く御礼申し上げと共に今年度も組合唯一の福利厚生制度ですので皆が助け合いながら目標に向かって推進して頂きたい。

☆高柳共済主任より山形県のキヤンペーン実績は全国で13位、加入率では、火災38.2件の十七・五%、団体小型六、三七〇口の二九二・五%、大型39口の一・八%、年金三、〇五〇口の一四〇%、倍責二、二〇二件の一〇一・一%、療養八三三口の三八・二%、と五共済の平均九八・五%と好い成績です。

☆特別給付金についてですが、団体給付金を見ますと給付金合計四億九、七五〇万でその内結婚祝い金(一三、四〇二万)、第一子誕生祝金(一一、九〇〇万)、子女誕生祝金(三、六七三万)と3給付金合計が二億八、九八九万と給付金の半分を占める状況から見ると今後見直す時期が来るのではないかと、いうことを頭に入れておいて下さい。

反面、年金共済は昨年の加入状況から見ると九一、四五八口と伸びがみられ利率が七・五%というところで、あくまでも基本は養老年金ですが預貯金の意味で途中脱退一時金を魅力にしている。加入人数は全国で一五、〇〇〇人程度で組合員数11万人から見ればまだまだ伸びる共済ですので推進方宜しくお願いいたします。

☆次に質疑応答にはいり各部長共現場での実務担当者として実例をあげながら具体的な質問も数多く出され、高柳主任よりひとつ、ひとつ丁寧詳しく説明頂きこれからの推進に活用出来る大変有意義な会議でした。

☆平成4年度共済事業の推進に入り高柳主任より共済加入促進キヤンペーンの説明あり

Q、加入キヤンペーンの時の報奨金を県組合の方へ入れないで、各支部へ下ろして組合員の加入実績の励みにさせて下さい。

A、三役会議に掛けて相談します。

細谷副理事長

☆互助会について、庄司互助会担当部長より説明がありました。

☆山口事務局より、団体生命加入申し込みの時 (7月1日、30日申込み) 8月1日より加入となりますが申込書には支部の受付月日も記入して下さい。

☆細谷副理事長より閉会の挨拶で散会となりました。

共済委員 渡辺春雄

平成4年度共済加入促進キヤンペーンの実施要領

1、目的

- 各共済制度のより安定化をはかるため、新規加入者の増加をはかる一方、既加入者には引き続き継続して加入していただくことを目的に、共済加入促進キヤンペーンを行うこととする。
- また、キヤンペーン期間を通じて、全組合員に各共済制度内容の周知徹底をはかり、制度に対する理解と協力をお願いすることとする。
- 1、キヤンペーン種目
「団体生命共済(小型・大型・こども特約)」、「年金共済」、「療養補償共済」の3共済とする。
 - 2、加入目標数
連合会の事業計画で設定した、平成4年度加入目標数の実現達成を目標とする。
 - 3、キヤンペーン期間
平成4年7月1日～同年12月末日までの6ヵ月間とする。
 - 4、報奨金の支給
(1) 各共済とも、平成4年6月1日加入実績と平成5年1月1日現在の加入実績を比較し、その純増分に對し1口あたり百円を、キヤンペーンの報奨金として支給する。
 - (2) 報奨金は各組合別に集計し、平成5年3月中旬頃までに送金する。
 - 5、加入促進の諸方策
(1) 全組合員を対象に、キヤンペーンの趣意書とともに、5共済を1枚にまとめたリーフレットを作成配付する。
 - (2) 各組合役員(支部長・支部共済担当者)に、加入促進キヤン

- ペーンの趣意書を送付して、協力をお願いをする。
- (3) 各共済加入実績が、全国の平均加入率に達しない組合については、特に連合会よりお願いして、共済事業推進打合せを開催するなぞし、キヤンペーンの効果をあげるよう地元の委託保険会社と積極的な連携をはかっていただく。
 - (4) 組合員・従業員より共済制度に関する「作文募集」を行う。
 - (5) 「全理連紙」等を活用し、加入促進の一助とする。
 - 6、共済作文募集の応募要領
1、課題(テーマ)
全理連の共済制度に加入して、よかったこと、助かったことなどの体験談。または、共済制度に対するご意見やご要望など。
(題材は一つの共済でも、共済全部を取り上げても自由です)
 - 2、応募資格
組合員、従業員、およびそれらの家族。
 - 3、応募方法
(1) 四百字詰原稿用紙3枚以内(ワープロ可)
(2) 応募点数に制限はありません。(お一人様何点でも可)
(3) 作文には、住所、氏名、年齢、電話番号、所属組合を明記する。
 - ※応募作文は返却しません。入賞作品の著作権は全理連に帰属するものとします。
 - 4、入賞
(1) 優秀賞 1点(賞金 5万円)
(2) 佳作 5点(賞金 各2万円)
 - 5、募集期間
平成4年7月1日～10月末日まで。(当日消印有効)
 - 6、方法
「理容展望」または「全理連」

平成4年度第2回理容師、美容師学科試験に関する公告

1. 試験期日 平成4年10月25日(日曜日)
2. 試験会場 山形美容専修学校
山形市薬師町一丁目4番25号
3. 受験願書の提出期間及び提出先
(1) 提出期間
平成4年9月28日(月曜日)から
平成4年10月2日(金曜日)まで
(2) 提出先
財団法人 理容師 美容師試験センター山形県支部
〒990 山形市小姓町4番17号
電話 0238(31)3884

7. 募集記事を掲載し告知する。
委員長 共済委員長
委員 共済副委員長(2名)、
委託保険幹事会社(3名)
8. 審査方法
(1) 第一次審査
委託保険幹事会社、連合会事務局により10点を選出。
(2) 第二次審査
右記審査委員により、厳正なる選考のうえ、第一次審査の10点より優秀賞1点、佳作5点を選出する。
9. 審査日時
平成4年11月20日(金)
10. 「理容展望」または「全理連」に入賞作品を発表する。また、所属組合を通じて本人に通知し賞金を送付する。
11. 送り先
〒51 東京都渋谷区代々木一三六
全国理容環境衛生同業組合連合会「共済作文募集」係